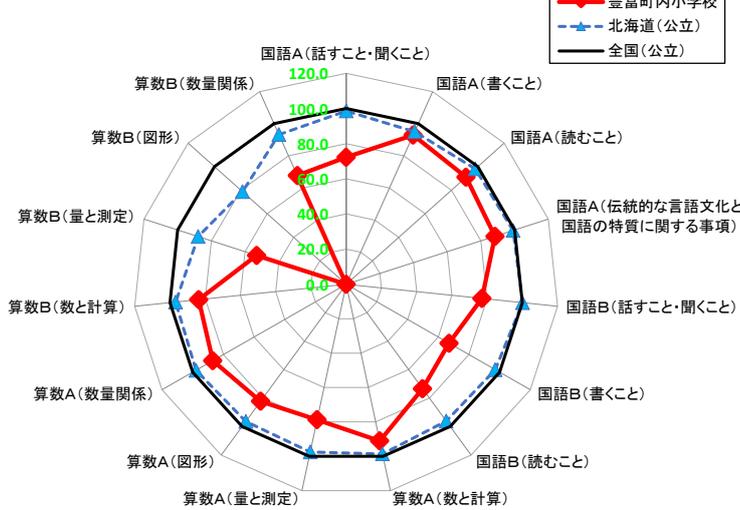


# ■ 豊富町内小学校の状況及び学力向上策 (学校数:2校、児童数:24人)

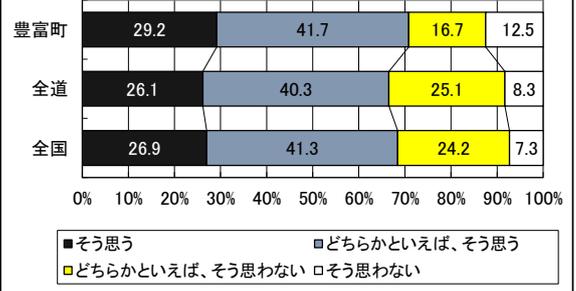
## 【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
 (市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

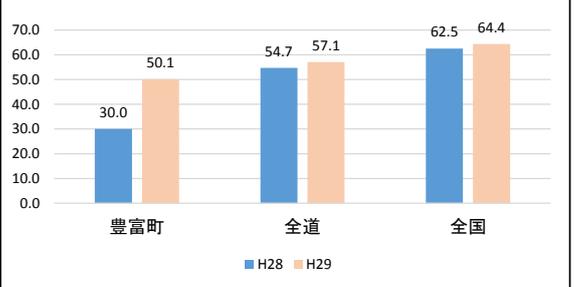


## 【児童質問紙調査】

学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか

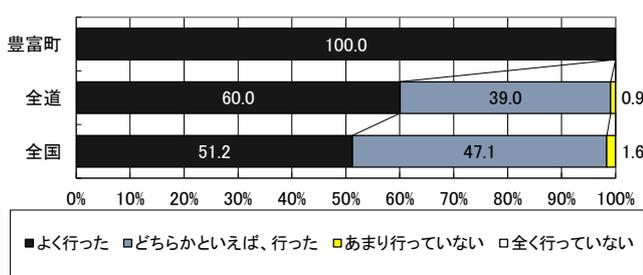


学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(1時間以上)



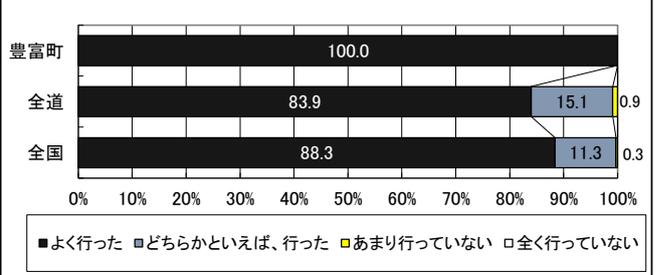
## 【学校質問紙調査】

発言や活動の時間を確保して授業を進めましたか



## 【学校質問紙調査】

算数の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか



## 【分析】

| 教科    | 豊富町内小学校   | 全国(公立)   |
|-------|---|--|
| 国語    | ○ 国語Aでは、「書くこと」で全国に最も近くなっている。  | ○ 各学校で、発言や活動の時間を確保する授業改善を進めたことにより、学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることができていると回答した児童の割合が、全国を上回ったと考えられる。 |
| 児童質問紙 | ○ 「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。<br>○ 「学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たり1時間以上勉強する」と回答した児童の割合が、前年度を上回っている。 | ○ 各学校で、算数の指導として、家庭学習の課題を工夫して与えたことにより、学校の授業時間以外に普段(月～金曜日)、1日当たり1時間以上勉強をすると回答した児童の割合が、前年度を上回ったと考えられる。      |
| 学校質問紙 | ○ すべての学校が、「発言や活動の時間を確保して授業を進めた」と回答している。<br>○ すべての学校が、「算数の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えた」と回答している。   |  |

## 【豊富町の学力向上策】

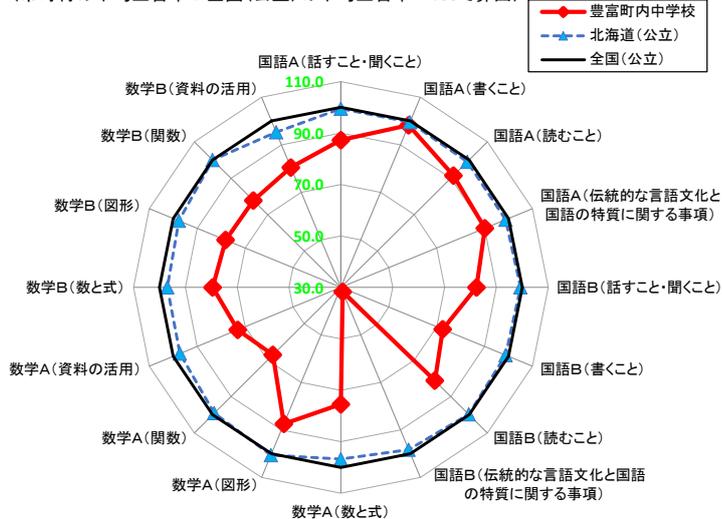
- ◎ 標準学力テストの実施等、各種調査に基づく実態把握の推進
- ◎ 実態把握に基づく「学力向上プラン」の改善
- ◎ 長期休業中における近隣大学と連携した算数教室の開催
- ◎ 学習支援助手(町費負担)の配置

# ■豊富町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、生徒数:38人)

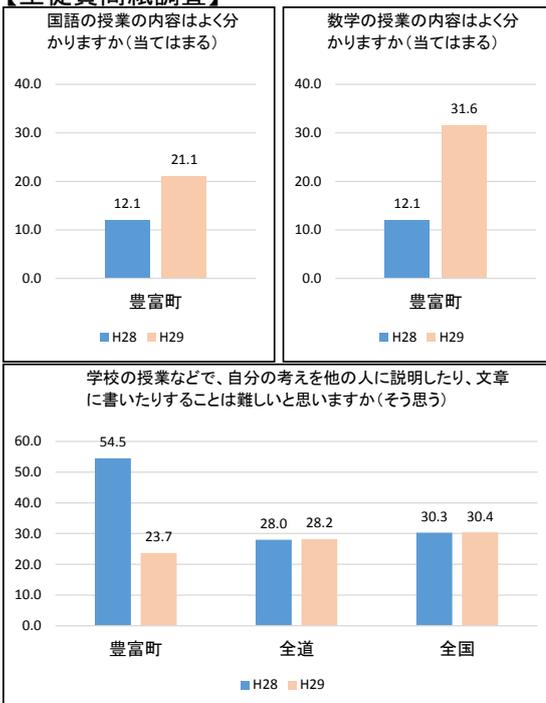
## 【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

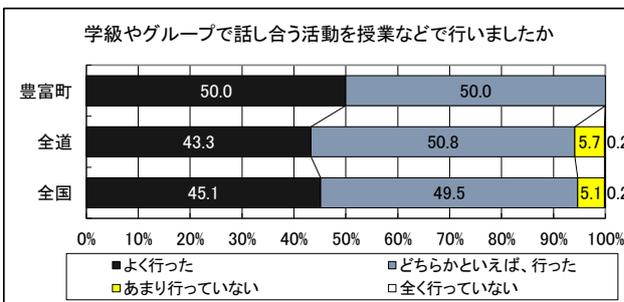
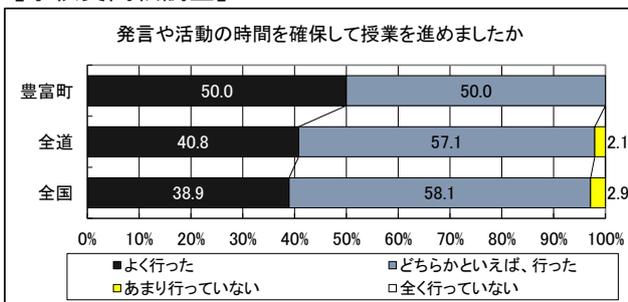
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

|       |   |  |
|-------|---|--|
| 教科    | ○ 国語Aでは、「書くこと」で全国に最も近くなっている。  | ○ 授業の中に、学級やグループで話し合う活動を多く取り入れたことで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることを難しいと考える生徒の割合が、前年度より減少したと考えられる。 |
| 生徒質問紙 | ○ 「国語の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が、前年度と比較し、増加している。<br>○ 「学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しい」と回答した生徒の割合は、前年度と比較して減少し、全国を下回っている。 | ○ 発言や活動の時間を確保する授業改善を進めたことにより、国語及び数学の授業がよく分かったと回答した生徒の割合が前年度を上回ったと考えられる。                      |
| 学校質問紙 | ○ 「発言や活動の時間を確保して授業を進めた」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。<br>○ 「学級やグループで話し合う活動を授業などで行った」と回答した学校の割合が、全国を上回っている。                          |  |

## 【豊富町の学力向上策】

- ◎ 標準学力テストの実施等、各種調査に基づく実態把握の推進
- ◎ 実態把握に基づく「学力向上プラン」の改善
- ◎ 長期休業中における近隣大学と連携した数学教室の開催
- ◎ 学習支援助手(町費負担)の配置